

供花料編

Ⅲ 学校の管理下の供花料支給対象の死亡の状況

◇ 学校の管理下の供花料支給対象の死亡の発生件数（平成29年度 給付対象事例）

供花料とは、学校の管理下における児童生徒等の死亡で第三者から損害賠償が支払われたこと等により、死亡見舞金が支給されないものに対して支給するものです。

表一 7 場合別の発生件数

場 合		競技種目	小学校	中学校	高等学校等・ 高等専門学校	幼・幼連・保等	総計
各教科等	図画工作（美術）		1				1
	工業				1		1
学校行事	大掃除				1		1
	修学旅行		1				1
課外指導	体育的部活動	ハンドボール		1			1
		剣道			1		1
休憩時間	授業終了後の特定時間中				1		1
通学中	登校（登園）中		3	2	2		7
	下校（降園）中		3	1	5	1	10
総 計			8	4	11	1	24

表一 8 死因別の発生件数

死因別	学校種別	小学校	中学校	高等学校等・ 高等専門学校	幼・幼連・保等	総計
頭部外傷		3	3	7		13
溺死		1				1
頸髄損傷		1				1
内臓損傷		1		2		3
熱中症			1	1		2
全身打撲		2		1	1	4
総 計		8	4	11	1	24

表一 9 男女別の発生件数

	小学校	中学校	高等学校等・ 高等専門学校	幼・幼連・保等	総計
男	5	3	8		16
女	3	1	3	1	8
総 計	8	4	11	1	24

表一10 事故の型別発生件数

	小学校	中学校	高等学校等・ 高等専門学校	幼・幼連・保等	総計
徒歩	6	1			7
自転車		2	5		7
その他	2	1	6	1	10
総 計	8	4	11	1	24

1 小学校における供花料支給対象の死亡の事例

〔Ⅰ〕各教科等

(1) 図画工作 (美術)

29供-1	小6年・男	内臓損傷
-------	-------	------

本校正門の前で図工の作品を仕上げていた本児童の前に、他の子どもを迎えに来た保護者が車を止めた。その保護者が自分の子どもを乗車させ発進した際に、本児童を巻き込んでしまった。

〔Ⅱ〕学校行事

(1) 修学旅行

29供-2	小6年・女	溺死
-------	-------	----

本児童は2日間の日程で修学旅行に来ていた。宿泊先ホテルで入浴中、浴室内で心肺停止状態で発見され、その後死亡した。

〔Ⅲ〕通学中

(1) 登校 (登園) 中

① 徒歩

29供-3	小1年・男	頸髄損傷
-------	-------	------

本児童含む9名が集団登校中、後方から走ってきた軽トラックが前を走っていた軽自動車に追突して横転し、登校班の列に突っ込んだ。

29供-4	小1年・男	頭部外傷
-------	-------	------

横断歩道を渡っているときに、左折してきたダンプカーに巻き込まれた。

29供-5	小2年・女	全身打撲
-------	-------	------

通学路の交差点で信号機のある横断歩道を青になって渡ろうとしたところ、右折車にはねられた。

(2) 下校 (降園) 中

① 徒歩

29供-6	小1年・男	全身打撲
-------	-------	------

下校中、横断歩道で、トラック運転手の前方不注意により、車両右側の部分に巻き込まれた。

29供-7	小2年・女	頭部外傷
-------	-------	------

下校時、横断歩道を横断中、左折してきたトラックに巻き込まれた。

29供-8	小4年・男	頭部外傷
-------	-------	------

通学班で下校していた。横断歩道のある交差点を走って西から東へ渡ろうとしたところ、北から南へ直進してきたトラックにはねられた。

2 中学校における供花料支給対象の死亡の事例

〔Ⅰ〕 課外指導

(1) 体育的部活動

① ハンドボール

29供-9	中1年・男	熱中症
-------	-------	-----

ハンドボール部の活動中、運動場で準備運動としてランニングをしていたところ、35分走り終えたときにふらついたので、顧問が日陰に座らせ休ませたが、寝ころんでしまい、自力で給水できず、問いかけにも応えなくなった。すぐに氷で頸部や脇を冷やす等の応急処置を行った。救急車を要請、入院したが翌日死亡した。

〔Ⅱ〕 通学中

(1) 登校（登園）中

① 自転車

29供-10	中2年・女	頭部外傷
--------	-------	------

新人戦のため通常よりも早い時間帯に学校に向かっていった。交差点横断帯車線上を青信号で横断中に、直進してきた車に衝突した。

29供-11	中2年・男	頭部外傷
--------	-------	------

登校しようといつもどおりに自宅を出た。自宅前の道路に出たところ（見通しの悪い交差点）で、道路左側より走行してきた普通自動車と出合い頭に衝突した。事故当時はヘルメット、反射たすき、雨合羽を着用していた。

(2) 下校（降園）中

① 徒歩

29供-12	中1年・男	頭部外傷
--------	-------	------

通学路の途上で、走行してきた普通乗用車と衝突し、フロントガラスに後頭部を強打した。

3 高等学校等・高等専門学校における供花料支給対象の死亡の事例

〔Ⅰ〕各教科等

(1) 工業

29供-13	高3年・男	内臓損傷
--------	-------	------

ハードウェアの授業中、教科担任の許可を得てトイレに立ち、その足で校舎4階の渡り廊下の屋根に出て、そこから飛び降りたと思われる。

〔Ⅱ〕学校行事

(1) 大掃除

29供-14	高3年・男	内臓損傷
--------	-------	------

大掃除の時間、トイレの清掃を終え4階教室に戻った。その後廊下の外側の窓ふきを手伝おうとして、窓枠から外側を向いたまま窓の外にある庇の床面に下りる際か、庇の床面に足を着いた際にバランスを崩して庇の床面を越えて、約9メートル下の2階テラスに転落した。すぐに救急車を要請、ドクターヘリも要請し病院で手術を受けたが、同日死亡した。

〔Ⅲ〕課外指導

(1) 体育的部活動

①剣道

29供-15	高1年・男	熱中症
--------	-------	-----

合宿中に、剣道場でかかり稽古をしていた本生徒は練習が終了し、正座のまま防具を外した後に横に倒れた。反応が鈍く、すぐに防具を外し稽古着を緩めて、氷で脇下と首の後ろを冷やし頬を叩きながら呼びかけ続けた。冷房のある部屋に運び、同様の処置を続けたが、意識がはっきりしないので、救急車を要請し、病院に運ばれたが同日死亡した。

〔Ⅳ〕休憩時間

(1) 授業終了後の特定時間中

29供-16	高2年・男	頭部外傷
--------	-------	------

部活動終了後、教室棟3階廊下側の窓を乗り越えて2階庇部分に進入し、庇から転落した。

〔Ⅴ〕通学中

(1) 登校（登園）中

①鉄道

29供-17	高1年・男	全身打撲
--------	-------	------

登校中、自宅の最寄り駅のホームから貨物列車に飛び込んだ。

②自転車

29供-18	高1年・男	頭部外傷
--------	-------	------

部の練習試合のため、1人で自転車に乗り学校へ向かう途中、信号機のある交差点の横断歩道を横断し始めたところ、ダンプカーの前面で自転車ごとはねられ、全身を強く打った。

(2) 下校(降園)中

①自転車

29供-19	高1年・男	頭部外傷
--------	-------	------

下校中、駅から自転車で自宅に向かっていて。信号や横断歩道のない県道を横断していたところ、軽乗用車に後ろからはねられた。

29供-20	高1年・女	頭部外傷
--------	-------	------

下校中、交差点を自転車で走行していたところ、直進してきたトラックにはねられ、後輪に巻き込まれた。

29供-21	高2年・男	頭部外傷
--------	-------	------

青信号で横断歩道を渡り、道半ばにて信号無視の車にはねられ、5m以上飛ばされて頭部を強打した。

29供-22	高2年・女	頭部外傷
--------	-------	------

自転車で下校中、信号機のない交差点の横断歩道を横断中、乗用車にはねられた。

②自動車

29供-23	高3年・女	頭部外傷
--------	-------	------

学校の体育館において、ダンス部の練習を行っていた。活動を終え、祖母の運転する私用自動車にて下校途中、信号のある交差点に青信号で進入したところ、信号無視をした車が交差点に進入してきて、助手席側に衝突した。

4 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等における供花料支給対象の死亡の事例

〔I〕通学中

(1) 下校（降園）中

①自動車

29供-24	保2歳・女	全身打撲
--------	-------	------

母親と降園し、母親が運転する車の後部座席に設置していたチャイルドシートに座っていた。自宅方面に走行中、路肩の雑草焼きの炎と煙が急な風向きの変化で前方が見えないほど立ち込めたため、それらを避けるため対向車線にはみ出し、対向車と正面衝突した。

